

## H25稲沢市 社会資本総合整備計画

箇所	整備内容	現況						整備目的
		車線	交通量(台/日)	歩行者(人/日)	自転車(台/日)	事故件数	うち死亡	
① 市道00-007号線(中大通線)	中大通線の車道舗装、歩道のグレードアップ	2車線	10,019	343	833	63件/5年	(0件)	街なかの景観や歩行空間の魅力アップ
② 市道木曾川堤防線	木曾三川公園周辺の道路整備(現道改築)	1車線	3,891	21	53	5件/5年	(0件)	公園施設の充実とアクセス利便性確保
③ (都)木全桜木線	道路整備(都市計画道路の新設)	—	—	—	—	—	—	稲西区画整理地区の整備にあわせた都市計画道路のネットワーク形成
④ (都)JR清洲駅前広場	JR清洲駅前広場整備	—	—	—	—	—	—	JR清洲駅の交通結節機能の向上、(清須市で施行予定の区画整理事業に合わせて、駅前広場の一部を整備)
⑤ 市道00-150号線ほか12路線(1, 2級幹線市道)	市道の舗装改良							自動車走行性の向上、周辺への騒音、振動等影響の改善
⑥ 市道H220号線	歩道設置、車道拡幅	1車線	800	40	30	16件/5年	(0件)	歩行者の安全確保(通学路の安全対策)
⑦ 市道00-151号線(大矢交差点)	交差点改良	1車線	8,000	27	93	13件/5年	(0件)	交通流の円滑化(右折帯確保等による渋滞緩和)

計画名称(テーマ)		地域活性化を促進する道路の整備							
計画の目標		市民や企業の日常活動における環境改善及び広域的な施設の利便性の向上により、市内の活性化を促進する							
計画の成果目標		定量的指標の定義(算定式)	該当事業	現況値		目標値		計画目標との関連	
A	幹線道路及び生活道路の安全性等の向上	事業実施箇所における事故件数の減少 (目標年次直近5ヵ年交通事故件数/従前直近5ヵ年の交通事故件数)	①、②、⑥、⑦	① 63件 ⑥ 16件 ⑦ 13件	①(H19~H23) ②(H19~H23) ⑥(H19~H23) ⑦(H19~H23)	10%の削減	① 56件以下 ② 4件以下 ③ 14件以下 ④ 11件以下	最終値(H25~H29)、モニタリング(H29~H33)	市民の日常活動・・・環境改善
	B	物流の円滑化による企業の事業環境の改善	事業者アンケートによる道路の問題箇所の解決(4段階評価により事業所周辺道路の不備の回答(48%が指摘))	③、④、⑤、⑥、⑦	48%	H19調査	40%未満	H29調査	最終値H29年度調査

H25稲沢市 社会資本総合整備計画

箇所	整備内容	現況						整備目的
		車線	交通量(台/日)	歩行者(人/日)	自転車(台/日)	事故件数	うち死亡	
① 市道00-007号線(中大通線)	中大通線の車道舗装、歩道グレードアップ	2車線	10,019	343	833	63件/5年	(0件)	街なかの景観や歩行空間の魅力アップ
② 市道木曾川堤防線	木曾三川公園周辺の道路整備(現道改築)	1車線	3,891	21	53	5件/5年	(0件)	公園施設の充実とアクセス利便性確保
③ (都)木全桜木線	道路整備(都市計画道路の新設)	—	—	—	—	—	—	稲西区画整理地区の整備にあわせた都市計画道路のネットワーク形成
④ (都)JR清洲駅前広場	JR清洲駅前広場整備	—	—	—	—	—	—	JR清洲駅の交通結節機能の向上、(清須市で施行予定の区画整理事業に合わせて、駅前広場の一部を整備)
⑤ 市道00-150号線ほか12路線(1, 2級幹線市道)	市道の舗装改良							自動車走行性の向上、周辺への騒音、振動等影響の改善
⑥ 市道H220号線	歩道設置、車道拡幅	1車線	800	40	30	16件/5年	(0件)	歩行者の安全確保(通学路の安全対策)
⑦ 市道00-151号線(大矢交差点)	交差点改良	1車線	8,000	27	93	13件/5年	(0件)	交通流の円滑化(右折帯確保等による渋滞緩和)

計画名称(テーマ)		地域活性化を促進する道路の整備								
計画の目標		市民や企業の日常活動における環境改善及び広域的な施設の利便性の向上により、稲沢市の活性化を促進する								
計画の成果目標		定量的指標の定義(算定式)		該当事業	現況値		目標値		計画目標との関連	
A	幹線道路及び生活道路の安全性等の向上	事業実施箇所における事故件数の減少 (目標年次直近5ヵ年交通事故件数/従前直近5ヵ年の交通事故件数)		①、⑥、⑦	① 63件 ⑥ 16件 ⑦ 13件	①(H19~H23) ⑥(H19~H23) ⑦(H19~H23)	10%の削減	① 56件以下 ⑥ 14件以下 ⑦ 11件以下	中間値(H25~H29)、 最終値(H29~H33)	市民の日常活動・・・環境改善
B	物流の円滑化による企業の事業環境の改善	事業者アンケートによる道路の問題箇所の解決 (事業所周辺道路の不備の回答(48%が指摘))		③、⑤、⑥、⑦	48%	H19調査	40%未満	H29調査	最終値H29年度調査	企業の日常活動・・・環境改善
C	市民の交通や道路事情に関する不満解消	市民アンケートによる道路への不満度の減少 (鉄道、バスの便利、幹線道路、生活道路、歩道等)		①~⑦	2.79、2.32 2.67、3.00	H19調査	平均2.50未満	H29調査	最終値H29年度調査	市民の日常活動・・・環境改善
D	市施行区画整理事業の推進及び市街化促進	稲西地区の保留地処分率 (処分済保留地面積/総保留地面積)		③	17.0%	H24年度末	rei	H29年度末	最終値H29年度末	市民の日常活動・・・環境改善
E	広域的な施設の利便性の改善	JR清洲駅乗客数の増加 (目標年次乗客数/H23年度乗客数)		④	0	H17~H21 実質減	H21に対して15%の増加	H29調査	最終値H29年度乗客数	広域的な施設の利便性の向上
F	広域的な施設の利便性の改善	木曾三川公園の来園者数の増加 (目標年次来園者数/H24年度来園者数)		②	0		5%の増加		最終値H29年度来園者数	広域的な施設の利便性の向上

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 地域活性化を促進する道路の整備 事業主体名: 稲沢市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	レ
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	レ
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	レ
②定量的指標の明瞭性	レ
③目標と事業内容の整合性	レ
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	レ
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	レ
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	レ